

県外壁改修工事業協組創立総会

防水工事の匠集団

初代理事長に原田氏



前進あるのみと呼び掛けた創立総会
＝鹿児島市のパレスイン鹿児島で

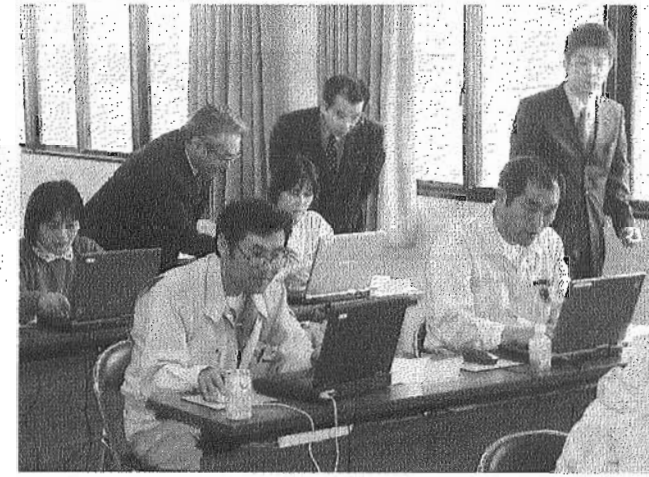
県外壁改修工事業協同組合の創立総会が26日、鹿児島市のパレスイン鹿児島で開かれ、定款制定や初年度事業計画・収支予算案などを原案通り可決、初代理事長に原田毅氏(県南防)を選出した。総会は、田中清治氏

(株)上別府工務所専務)の進行で開会挨拶の後、原田氏が発起人代表として「新年から組合設立に向け団体中央会の指導の下、23社の同意を得て本日を迎えることができました。よろしく審議ください」と挨拶。

上別府氏(株)上別府工務所)を議長に選出した。初年度及び技術レベルの温度差をなく

するため、共通仕様書を作成してアフターを徹底するなど、前進あるのみなので戦に負けない団体にしていきましょう」と挨拶した。

同協組は、環境負荷の低減というグローバルな視点からも廃棄より維持保全といった改修工事が主流となった市場のなか、外壁補修・耐震補強工事、外壁の調査診断などの共同受注を目的とし、防水工事で培った多くの経験



疑似体験に熱心に取り組む会員
＝額娃町の町民館で

をもとに真の専門技術集団として設立され、4月1日から事業を開始する。初代役員は次の通り。理事長＝原田毅▽専務

額娃建設業青年部建友会

電子入札を疑似体験

技術研修会

会員約15人が参加して電子納品や電子入札の疑似プログラムなどを体験した。

今回の技術研修会は、CALS・ECや17年度から本県でも試験施行される電子入札などに、会員が速やかに対応するために計画されたもの。今回は、講師指導に日建学院、福井コンピュータ(株)、福井コンピュータシステム

研究所のサポートを得て実施された。

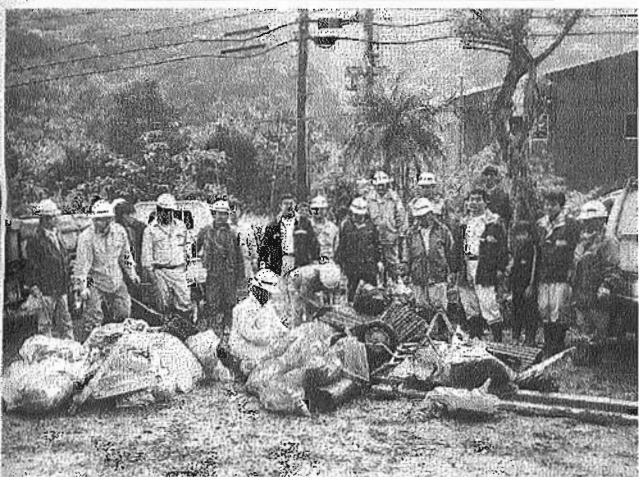
冒頭、堀之内会長が「今、建設業は大きな変革の時期を迎えている。今後、施行される電子入札・CALS・ECなどにさまざまな新システムに対応するためにも、各々が危機感を持って今日の技術研修会に臨んでほしい」と挨拶。

続いて、電子納品の仕組みについて福井コンピュータ(株)の池田琢氏より説明がなされた後に、(株)コンピュータシステム研究所の河津竜司係長が中心となって、土木用CADD製図基準への対応と電子入札疑似プログラムを実際に体験。参加者の中には、パソコン操作を初めて体験する者も見受けられた。

4トトラック2台分も

清掃奉仕でごみ収集

住用村役勝川愛護会

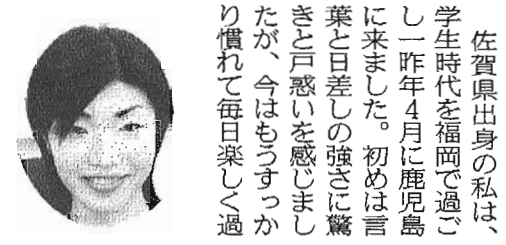


自然保全等を目的に実施した清掃
＝住用村の現地で

住用村役勝川愛護会は27日、大島郡住用村の役勝川で河川内及び河川敷

エアロでリフレッシュ

堀之内 朋子さん



佐賀県出身の私は、こしています。入庁し学生時代を福岡で過ごし、昨年4月に鹿児島県に転任しました。初めは言葉と日差しの強さに驚き戸惑いを感じましたが、今はもうすっかり慣れて毎日楽しく過ごしています。

入庁して約1年が経ち、業務は電話交換や文書作成、汗を流すことでストレス解消にもなっています。健康のためにもお薦めのスポーツです。明るさと元気の良さが私の取りえ、これからは笑顔一杯で仕事にもプライベートにも頑張っていきたいと思います。

(国土交通省九州地方整備局鹿児島国道事務所総務課)

第131回県都計審

産廃施設等承認32件を承認



県都市計画審議会は29日、鹿児島市の県自治会

館で第131回の会合を開き、川内都市計画区域の整備・開発及び保全の方針の決定(通称・区域マスタープラン)など25件のほか、産業廃棄物処理施設の用途に供する建築物の位置等7件の合計32件を審議、全議案とも原案通り承認した。

審議では、各地方自治体から提出されたマスタープラン等について事務局から、軽微な変更に関する案件や都市計画区域マスタープランについて説明、特に指摘事項もなく承認された。また、産業廃棄物などの審議では施設周辺への影響や都市計画支障がないことなどが確認され、是正措置を認めた。

けられ、参加者らは真剣な面持ちで取り組んでいた。

同会は、①役勝川に生息するリュウキュウアユなどの稀少動物や自然を次世代に残す②台風や多雨期に起こる災害防止③赤土流出防止対策④等を目的に、(株)平良建設の小野浩一常務取締役を代表に25日設立した。

当日は同会の村内業者4社(株)平良建設、(有)三浦建設、(株)房永建設、市田建設(株)から約40人が参加し越次橋・新村間約4にわたり役勝川の清掃作業を行った。参加者らは(株)房永建設事務所前に集合した後4班に分かれ、ごみ袋を片手にそれぞれの担当区域でごみや空き缶を拾った。

作業終了後に集められたごみは4トトラック2台分にもなり、中には台風で吹き飛ばされたとい